

1)新規採用医薬品

| 医薬品名  | 効能・効果  | 用法・用量   |
|---|--|---|
| クロマイ腔錠 100mg<br>(クロラムフェニコール)<br>抗生物質製剤<br>薬価:71.70 円/1 錠<br>アルフレッサファーマ            | <適応菌種>クロラムフェニコール感性菌 <適応症>細菌性腔炎                                   | <用法用量>1 回 1 錠 1 日 1 回局所に挿入する。<br><患者説明文>腔内の細菌の発育を抑えて腔の炎症を抑えるお薬です。   |
| クロトリマゾール腔錠 100mg「F」<br>(クロトリマゾール)<br>抗真菌剤<br>薬価:27.50 円/1 錠<br>富士製薬工業             | <効能効果>カンジダに起因する腔炎および外陰腔炎   | <用法用量>1 日 1 回 1 錠を、腔深部に挿入する。<br>一般に 6 日間継続使用するが、必要に応じ使用期間を延長する。<br><患者説明文>腔カンジダ症を治療するお薬です。  |
| セファゾリンナトリウム注射用 1g「日医工」<br>(セファゾリンナトリウム)<br>合成セファロスポリン系抗生物質<br>薬価:291 円/1 瓶<br>日医工 | <適応菌種>セファゾリンに感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、大腸菌、肺炎桿菌、プロテウス・ミラビリス、プロビデンシア属 | <適応症>敗血症、感染性心内膜炎、表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染、乳腺炎、骨髄炎、関節炎、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、肺膿瘍、膿胸、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、腹膜炎、胆嚢炎、胆管炎、バルトリン腺炎、子宮内感染、子宮付属器炎、子宮旁結合織炎、眼内炎(全眼球炎を含む)、中耳炎、副鼻腔炎、化膿性唾液腺炎 |

2)仮採用医薬品

なし

3)剤型・規格 変更/追加 医薬品

| 剤型変更追加・メーカー変更薬  | 既採用薬                               | 備考              |
|-----------------|------------------------------------|-----------------|
| セファメジン α 注射用 2g | セファメジン α 注射用 1g                    | ※薬剤部 ※1g製剤供給不安定 |
| リクシアナ OD 錠 15mg | リクシアナ OD 錠 30mg<br>リクシアナ OD 錠 60mg | ※薬剤部            |

4)メーカー変更医薬品・後発品変更医薬品

| 剤型変更追加・メーカー変更薬        | 既採用薬            | 備考 |
|-----------------------|-----------------|----|
| センノシド錠 12mg「サワイ」      | プルゼニド錠 12mg     |    |
| ニフェジピン CR 錠 10mg「サワイ」 | アダラート CR 錠 10mg |    |
| ニフェジピン CR 錠 20mg「サワイ」 | アダラート CR 錠 20mg |    |
| ニフェジピン CR 錠 40mg「サワイ」 | アダラート CR 錠 40mg |    |

|                   |                  |       |
|-------------------|------------------|-------|
| スピロラクトン錠 25mg「テバ」 | アルダクトン A 錠 25mg  |       |
| 亜鉛華(10%)単軟膏「ニッコー」 | 亜鉛華(10%)単軟膏「ホエイ」 | ※供給停止 |

### 5) 院外限定採用医薬品(剤型追加)

| 医薬品名             | 効能・効果 | 用法・用量 | 備考          |
|------------------|-------|-------|-------------|
| アマリール 3mg 錠      | 割愛    |       | ※採用薬からの切り替え |
| カルデナリン錠 4mg      |       |       |             |
| リン酸コデイン散 1%「日医工」 |       |       |             |

### 6) 患者限定採用医薬品

| 医薬品名   | 効能・効果  | 用法・用量 |
|--|--|-------|
| ヌーカラ皮下注 100mg ペン<br>(メボリズマブ(遺伝子組換え))<br>ヒト化抗 IL-5 モノクローナル抗体<br>薬価:159,891 円/1mL1 キット<br>グラクソ・スミスクライン   | <p>&lt;効能効果・用法用量&gt;○気管支喘息(既存治療によっても喘息症状をコントロールできない難治の患者に限る):通常、成人及び12歳以上の小児にはメボリズマブ(遺伝子組換え)として1回100mgを4週間ごとに皮下に注射する。○既存治療で効果不十分な好酸球性多発血管炎性肉芽腫症:通常、成人にはメボリズマブ(遺伝子組換え)として1回300mgを4週間ごとに皮下に注射する。</p>   |       |
| ベージニオ錠 150mg・100mg・50mg<br>(アベマシクリブ)<br>CDK(サイクリン依存性キナーゼ)4・6 阻害剤<br>薬価:7,917.50 円/150 mg 1 錠<br>5,567.70 円/100 mg 1 錠<br>3,049.70 円/50 mg/1 錠<br>日本イーライリリー | <p>&lt;効能効果&gt;○ホルモン受容体陽性かつ HER2 陰性の手術不能又は再発乳癌○ホルモン受容体陽性かつ HER2 陰性で再発高リスクの乳癌における術後薬物療法<br/>&lt;用法用量&gt;内分泌療法剤との併用において、通常、成人にはアベマシクリブとして1回150mgを1日2回経口投与する。ただし、術後薬物療法の場合には、投与期間は24ヵ月間までとする。なお、患者の状態により適宜減量する。</p>   |       |
| デスマプレシン点鼻スプレー2.5µg「フェリング」<br>(デスマプレシン酢酸塩水和物)<br>中枢性尿崩症用剤<br>薬価:3,037.70 円/125µg1 瓶<br>キッセイ薬品   | <p>&lt;効能効果&gt;中枢性尿崩症<br/>&lt;用法用量&gt;小児:通常デスマプレシン酢酸塩水和物として1回2.5µg~5µg(1~2噴霧)を1日1~2回鼻腔内に投与する。成人:通常デスマプレシン酢酸塩水和物として1回5µg~10µg(2~4噴霧)を1日1~2回鼻腔内に投与する。投与量は患者の飲水量、尿量、尿比重、尿浸透圧により適宜増減する。</p>  |       |
| ケレンディア錠 10mg<br>(フィネレノン)<br>非ステロイド型選択的ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬<br>薬価:149.10 円/1 錠<br>バイエル薬品  | <p>&lt;効能効果&gt;2型糖尿病を合併する慢性腎臓病 ただし、末期腎不全又は透析施行中の患者を除く。<br/>&lt;用法用量&gt;通常、成人にはフィネレノンとして以下の用量を1日1回経口投与する。eGFRが60mL/min/1.73m<sup>2</sup>以上:20mg、eGFRが60mL/min/1.73m<sup>2</sup>未満:10mgから投与を開始し、血清カリウム値、eGFRに応じて、投与開始から4週間後を目安に20mgへ増量する。</p>  |       |
| ゼルヤンツ錠 5mg<br>(トファンチニブ)<br>ヤヌスキナーゼ(JAK)阻害剤<br>薬価:2,659.90 円/1 錠<br>ファイザー   | <p>&lt;効能効果・用法用量&gt;○既存治療で効果不十分な関節リウマチ:通常、トファンチニブとして1回5mgを1日2回経口投与する。○中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入及び維持療法(既存治療で効果不十分な場合に限る):導入療法では、通常、成人にトファンチニブとして1回10mgを1日2回8週間経口投与する。なお、効果不十分な場合はさらに8週間投与することができる。維持療法では、通常、成人にトファンチニブとして1回5mgを1日2回経口投与する。なお、維持療法中に効果が減弱した患者では、1回10mgの1日2回投与に増量することができる。また、過去の薬物治療において難治性の患者(TNF阻害剤無効例等)では、1回10mgを1日2回投与することができる。</p> |       |
| エンルモンデポー筋注 250mg<br>(テストステロンエナント酸エステル)<br>テストステロン製剤<br>薬価:1,302 円/1mL1 管<br>あすか製薬  | <p>&lt;効能効果・用法用量&gt;○男子性腺機能不全(類宦官症):通常、成人にはテストステロンエナント酸エステルとして1回100mgを7~10日間ごとに、または1回250mgを2~4週間ごとに筋肉内注射する。なお、年齢、症状により適宜増減する。○造精機能障害による男子不妊症:通常、成人にはテストステロンエナント酸エステルとして1回50~250mgを2~4週間ごとに無精子状態になるまで筋肉内注射する。なお、年齢、症状により適宜増減す</p>   |       |

|  |   |
|--|---|
|  | る。○再生不良性貧血、骨髄線維症、腎性貧血:通常、成人にはテストステロンエナント酸エステルとして1回100~250mgを1~2週間ごとに筋肉内注射する。なお、年齢、症状により適宜増減する。  |
| ゾビラックス錠 200 mg<br>(アシクロビル)<br>抗ウイルス化学療法剤<br>薬価:31.90 円/1 錠<br>グラクソ・スミスクライン | <効能効果・用法用量>[成人]○単純疱疹:通常、成人には1回アシクロビルとして200mgを1日5回経口投与する。○造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症(単純疱疹)の発症抑制:通常、成人には1回アシクロビルとして200mgを1日5回造血幹細胞移植施行7日前より施行後35日まで経口投与する。○帯状疱疹:通常、成人には1回アシクロビルとして800mgを1日5回経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。[小児]○単純疱疹:通常、小児には体重1kg当たり1回アシクロビルとして20mgを1日4回経口投与する。ただし、1回最高用量は200mgとする。○造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症(単純疱疹)の発症抑制:通常、小児には体重1kg当たり1回アシクロビルとして20mgを1日4回造血幹細胞移植施行7日前より施行後35日まで経口投与する。ただし、1回最高用量は200mgとする。○帯状疱疹:通常、小児には体重1kg当たり1回アシクロビルとして20mgを1日4回経口投与する。ただし、1回最高用量は800mgとする。○性器ヘルペスの再発抑制:通常、小児には体重1kg当たり1回アシクロビルとして20mgを1日4回経口投与する。ただし、1回最高用量は200mgとする。なお、年齢、症状により適宜増減する。 |
| レボトミン錠 25mg<br>(レボメプロマジンマレイン酸塩)<br>精神神経安定剤<br>薬価:5.70 円/1 錠<br>田辺三菱製薬      | <効能効果>統合失調症・躁病・うつ病における不安・緊張<br><用法用量>レボメプロマジンとして、通常成人1日25~200mgを分割経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。   |
| ブロムペリドール錠 3mg「アメル」<br>(ブロムペリドール)<br>精神神経安定剤<br>薬価:7.50 円/1 錠<br>共和薬品工業     | <効能効果>統合失調症<br><用法用量>ブロムペリドールとして、通常成人1日3~18mgを経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日36mgまで増量することができる。   |
| ブロナンセリン錠 4mg「DSPB」<br>(ブロナンセリン)<br>抗精神病剤<br>薬価:23.40 円/1 錠<br>住友ファーマ       | <効能効果>統合失調症<br><用法用量>通常、成人にはブロナンセリンとして1回4mg、1日2回食後経口投与より開始し、徐々に増量する。維持量として1日8~16mgを2回に分けて食後経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日量は24mgを超えないこと。   |
| ピレチア錠 25mg<br>(プロメタジン塩酸塩)<br>抗ヒスタミン剤・抗パーキンソン剤<br>薬価:5.70 円/1 錠<br>高田製薬     | <効能効果>パーキンソンニスム・麻酔前投薬・人工(薬物)冬眠・感冒等上気道炎に伴うくしゃみ/鼻汁/咳嗽・皮膚疾患に伴うそう痒(湿疹・皮膚炎、皮膚そう痒症、薬疹、中毒疹)・枯草熱・アレルギー性鼻炎・じん麻疹・血管運動性浮腫・振せん麻痺・動揺病<br><用法用量>プロメタジン塩酸塩として、通常成人1回5~25mgを1日1~3回経口投与する。振せん麻痺、パーキンソンニスムには1日25~200mgを、適宜分割経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。   |

## 7) 削除医薬品

| 医薬品名                        | 備考                                   |
|-----------------------------|--------------------------------------|
| セファメジン α 注射用 1g・2g          | セファゾリン Na 注射用 1g「日医工」に変更             |
| プルゼニド錠 12mg                 | センソンド錠 12mg「サワイ」に変更                  |
| アダラート CR 錠 10mg・20 mg・40 mg | ニフェジピン CR 錠 10mg・20 mg・40 mg「サワイ」に変更 |
| アルダクトン A 錠 25mg             | スピロラクトン錠 25mg「テバ」に変更                 |
| 亜鉛華(10%)単軟膏「ホエイ」            | 供給停止、亜鉛華(10%)単軟膏「ニッコー」に変更            |
| フェルムカプセル 100mg              | 製造中止                                 |
| セレキノン錠 100mg                | 製造中止                                 |

|                       |        |
|-----------------------|--------|
| アドソルビン原末              | 製造中止   |
| マイコスポールクリーム 1%        | 使用実績なし |
| アリクストラ皮下注 1.5mg・2.5mg | 使用実績なし |

#### 8) がん化学療法レジメン追加について

なし

#### 9) その他

なし

#### 10) 効能効果等の改訂のお知らせ (2023.9～2023.11)

|                                 |  |
|---------------------------------|--|
| ソル・メドロール静注用<br>40mg・125mg・500mg | 川崎病の急性期(重症であり、冠動脈障害の発生の危険がある場合)に対する効能等追加 |
| アクテムラ点滴静注用<br>80mg・200mg・400mg  | 悪性腫瘍治療に伴うサイトカイン放出症候群に対する効能等追加            |
| ティーエスワン配合 OD 錠 T20・T25          | 胃癌、結腸・直腸癌、非小細胞肺癌、膵癌及び胆道癌に対する用法等追加        |
| イグザレルト OD 錠 10mg                | 小児での Fontan 手術施行後における血栓・塞栓形成の抑制に対する効能等追加 |

#### 11) 禁忌・併用禁忌・使用上の注意の改訂のお知らせ (2023.9～2023.11)

|                               |   |
|-------------------------------|---|
| エリキュース、リクシアナ、<br>プラザキサ、イグザレルト | 【重大な副作用】「急性腎障害」追記   |
| ワーファリン                        | 【重大な副作用】「急性腎障害」追記   |
| グラン<br>ジーラスタ                  | 【重要な基本的注意】「骨髄異形成症候群及び急性骨髄性白血病に関する注意事項」追記  |
| カロナール、アセリオ                    | 【禁忌】「消化性潰瘍のある患者」「重篤な血液の異常のある患者」「重篤な腎障害のある患者」「重篤な心機能不全のある患者」「アスピリン喘息又はその既往歴のある患者」を削除し、【特定の背景を有する患者に関する注意】の関連する注意を変更、追記<br>【用法及び用量に関連する注意】「アスピリン喘息又はその既往歴のある患者に対する 1 回あたりの最大用量は 300mg 以下」追記                         |
| トラムセツト                        | 【禁忌】「消化性潰瘍のある患者」「重篤な血液の異常のある患者」「重篤な腎障害のある患者」「重篤な心機能不全のある患者」を削除、「アスピリン喘息又はその既往歴のある患者」は抜歯後の疼痛の適応に対してのみ引き続き禁忌とし、【特定の背景を有する患者に関する注意】の関連する注意を変更、追記<br>【用法及び用量に関連する注意】非がん性慢性疼痛の項:「アスピリン喘息又はその既往歴のある患者に対する投与は 1 回 1 錠」追記 |

#### 12) 院内副作用報告 (2023.9～2023.11)

【当院処方事例のみ記載】

|            |     |
|------------|-----|
| レボフロキサシン点滴 | 静脈炎 |
| セフメタゾン注    | 皮疹  |
| ラゲブリオ      | 蕁麻疹 |